

## 義務教育課だより 5月号



さて、今月末、国立天文台の協力の下、文部科学省主催の「宇宙をのぞいて、世界を知ろう すばる望遠鏡 ハワイ島マウナケア山頂施設より生中継！」と題したGIGAスクール特別講座が開催されることはご存じでしょうか。すばる望遠鏡があるハワイ島マウナケア山頂からの星空の中継映像や宇宙空間をシミュレートするソフトを用いた解説、研究者から出題されるクイズ等を通して、私たちが暮らす地球は宇宙から見るとどのような位置付けになるのか、新たな「気付き」を喚起し、私たちが置かれている環境を見つめ直すという内容が予定されています。本講座は、YouTube を活用したライブ配信で行われますが、アーカイブ配信される後日、授業で活用することも可能です。

本講座のようなICTを用いた学習は、子供たちが親しみやすく、興味を持って学習できる取組となることと思います。コロナ禍においても、子供たちの学習の幅が狭められることなく、一層充実するよう、先生方には、ICTを効果的に活用する場面を常に視野に入れておいてほしいものです。



### ICT 活用の要は教員のスキルアップ！

愛媛県教育委員会では、今年度の重点取組事項の一つに、「ICTの効果的な活用による学びの充実」を掲げています。1人1台端末等、ICTを活用するための物的側面が整備され、更には、端末を自宅に持ち帰り、配信された課題やeラーニング教材に取り組むなど、今、活用の裾野は確実に広がっています。こうした子供たちの学びを更に充実したものにするためには、効果的なICTの活用について、先生方のスキルアップが必要不可欠です。

例えば、文部科学省の特設ウェブサイト「StuDX Style」(URL <https://www.mext.go.jp/studxstyle/>) には、「授業実践の成果と課題をクラウドで共有する」「ウェブ会議ソフトで職員会を開く(ペーパーレス化)」「端末を使って授業を相互参観する」といった、全国の学校の、多くの事例が紹介されています。ちなみに、「StuDX Style」とは、GIGAスクール構想により整備された新たな機器等を、文房具や教具と同様、日常的に活用していくイメージを各設置者や学校現場の教員が持つことができるよう、先進的に実践を進めている自治体・学校の実践事例等について、情報を発信しているものです。

他にも、「えひめ教職員ふれあい広場」に掲載している実践事例や、各学校における教員同士の情報交換等により、いろいろな取組を知ることで、ICTの効果的な活用に向けたヒントをつかんでいただきたいと思います。

ICT活用の要は、教員のスキルアップです。先生方の誰もが、どの市町や、どの学校に勤務しても、子供たちが同じようにICTを効果的に使い、生き生きと学習に取り組めるよう、互いに学び合いながら、ICTの効果的な活用について指導ができるよう、スキルアップを目指していきましょう。

